

広報 ひろさき

2021

1/15

No.358



冬の地域連携イベント開催！

～弘前市・大鰐町・田舎館村・佐賀県嬉野市～

WINTER
ART FESTA

冬のアートフェスタ

冬の球場アート（はるか夢球場）

おおわにらんたん夢列車（弘南鉄道大鰐線）

冬の 球場アート

- ▼とき 2月6日（土）・7日（日）、午前10時～午後8時（ライトアップは午後5時～）
▼ところ 運動公園（豊田2丁目）はるか夢球場
▼入場料 無料

【Happy メッセージ】

球場内の電光掲示板に好きなメッセージと写真を投影します。

▼料金 1回1,000円

▼申込期限 1月31日（日）

※状況により当日も受け付けることがあります。

【雪上バナナボート体験】

スノーバナナボートに乗って、雪上を駆け巡ります。

▼開催時間 午前10時～午後4時

▼料金 中学生以上＝200円／小学生＝100円／未就学児＝無料（1人につき保護者1人の付き添いが必要）

※事前の申し込みは不要。当日直接会場へ。天候により中止する場合があります。

■問い合わせ・申込先 運動公園（☎ 27-6411）



弘南鉄道大鰐線 おおわにらんたん 夢列車

▼運行期間 2月6日（土）～14日（日）

※運行時間は弘南鉄道ホームページをご確認ください。乗車には運賃が必要です。

▼その他 期間中は大鰐駅・中央弘前駅でもらんたんを展示します。

■問い合わせ先 大鰐町企画観光課（☎ 55-6561〈内線238・239〉）

冬の アートフェスタ カフェ

嬉野市と共同開発したアップルティーの試飲・販売のほか、オリジナルスイーツの販売を行います。

▼日程など

①冬の球場アート会場内…2月6日（土）・7日（日）の午前10時～午後5時

②鰐 come（大鰐町地域交流センター）…2月6日（土）・7日（日）の午前10時～午後8時

■問い合わせ先 未来の担い手・地域づくり推進委員会事務局（広聴広報課内、☎ 40-0494）

※新型コロナウイルス感染防止対策を講じた上で開催しますので、ご理解とご協力をお願いします。

田舎館村で開催を予定していた「冬の田んぼアート」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。観覧を楽しみにされていた皆さまにはご迷惑をおかけしますが、ご理解いただきますようお願いいたします。



「広報ひろさき」録音版の配布を希望する人は障がい福祉課（☎ 40-7036）まで。



「広報ひろさき」をアプリで読めます！「マチイロ」で検索（iOS・Android対応）



安心を
準備しましょう

合葬墓の生前申込者を公募

市では多くの人の焼骨を合同で埋蔵する施設として、合葬墓を運用しています。

市内のお墓に入りたいものの、自分の死後に諸手続きなどを行う親類や身寄りが近くにいないといった声が多く寄せられていることから、合葬墓への生前申込者を公募します。詳細についてはお問い合わせください。

※合葬墓は市で管理しますが、宗教行事などはありませんので、永代にわたっての供養を希望する場合には寺院等への相談をお勧めします。

【令和2年度の募集内容】

▼公募数 20人

▼資格要件 次の全ての要件に該当する人

①現在弘前霊園一般墓地の使用許可を受けていない人、または生前申し込みと同時に一般墓地を返還する人

②申請をする時点で、継続して1年以上弘前市内

に住所があり、かつ満65歳以上の人

③自身の死後、その焼骨が確実に埋蔵されるよう、あらかじめ納骨者を指定できる人

④合葬墓に埋蔵後は、焼骨を返還できないことに同意できる人

▼受付期間 1月15日（金）～2月5日（金）、平日の午前8時30分～午後5時

▼公募申し込み方法 応募する人の身分証明書と印鑑を持参の上、環境課（市役所2階）で直接申し込みをしてください。

▼使用料 1人6万円（公募終了後、申請時に納付してください）

※応募数が公募数を上回った場合は、2月26日（金）に公開抽選により生前申込者を決定します。抽選の詳細については、応募者に事前に通知します。

■問い合わせ先 環境課（☎40-7035）

新型コロナウイルス感染症の 相談・診療・検査体制

発熱などの症状がある場合の相談・受診の流れ

【かかりつけ医がいる人】

まずは、かかりつけ医等に電話相談

○かかりつけ医等の医療機関が対応可能の場合…指定された時間に受診

○対応不可の場合…他の診療・検査医療機関を案内

【かかりつけ医がいない人】

県コールセンター（新型コロナウイルス感染症コールセンター、☎0120-123-801、フリーダイヤル、24時間受け付け〈土・日曜日、祝日も含む〉）に電話相談

※弘前市医師会（☎32-2371、平日の午前9時～午後4時）でも相談できます。

【新型コロナウイルス感染症患者と接触したなど、心当たりがある人】

受診・相談センター（保健所）に電話相談

○最寄りの保健所…弘前保健所（☎33-8521、平日の午前8時30分～午後5時15分）

詳しくはこちらから

青森県 相談・受診の目安

検索

（令和2年12月23日現在）

税の申告を
忘れずに

市民税県民税、所得税の申告の受け付けが始まります

令和3年度市民税県民税の申告受け付けが始まります。

各出張所地区では1月22日（金）から順次、市役所では2月5日（金）から申告会場を開設します（市役所会場では、2月12日〈金〉までは営業等・農業、不動産の申告がない人のみ受け付けます）。郵送での申告は1月15日（金）から受け付けます。

お住まいの地区の申告の日程など、詳しくは本紙と同時配布の「令和3年度市民税県民税申告のお知らせ（市ホームページにも掲載）」をご覧ください。

【新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のために】

対面での接触機会を減らすため、市民税県民税の申告は、自書した申告書をできるだけ郵送で提出するようお願いします。

なお、所得税の確定申告をする人は、一部の人（※）を除いて、市民税県民税の申告が不要となります。

※上場株式などの配当等や譲渡の所得に対して、所得税と市民税県民税とで異なる課税方式を選択する人。または、令和3年1月1日現在、住所は弘前市外にあるが、家屋敷等が弘前市内にある人。

確定申告書を自宅などから提出する方法は、自宅のパソコンやスマートフォンから確定申告できる「国税電子申告・納税システム（e-Tax）」（e-Taxについての詳細は、国税庁ホームページをご覧ください）のほか、自書した確定申告書または国税庁ホームページで作成・印刷した申告書を税務署へ郵送する、税理士に申告書の作成・提出を依頼するなどの方法もあります。



【申告漏れにご注意ください】

申告が必要なのに申告しないと、「未申告」となり、公的医療保険（国民健康保険や後期高齢者医療制度など）や介護保険、各種制度（障害福祉、児童福祉、公営住宅など）、教育費支援制度などの利用に影響が出たり、負担軽減が受けられなかったりするほか、「所得・課税証明書」が発行できないなどの不利益が生じることがあります。

特に、無収入または非課税収入（遺族年金、障害年金、傷病手当、失業保険など）のみで上記の制度に関係する人は、申告漏れがないようご注意ください。

■問い合わせ・提出先 市民税課市民税第二・第三係（〒036-8551、上白銀町1の1、市役所2階、☎40-7025、40-7026）

【弘前税務署からのお知らせ】

所得税・消費税・贈与税の確定申告書作成会場を開設します。

▼開設期間と時間 2月1日（月）～3月15日（月）、平日の午前9時～午後4時

▼開設場所 市立観光館（下白銀町）1階多目的ホール

○駐車場利用についてのお願い

会場の駐車場は有料です。税務署を含めて駐車台数には限りがありますので、来場の際は公共交通機関をご利用ください。

○会場への入場について

混雑緩和のため、会場への入場には入場整理券が必要です。入場整理券は各会場での当日配付とLINEによる事前発行があります。配付方法の詳細は国税庁ホームページ等によりお知らせします。入場整理券の配付状況に応じて、後日の来場をお願いすることもあります。皆さまのご理解とご協力をお願いします。

※新型コロナウイルス感染症対策の一環として、令和2年分の確定申告では、公的年金を受給している人を主な対象として、法定申告期間開始日の2月16日（火）よりも前から申告相談を受け付けます。

■問い合わせ先 弘前税務署個人課税第一部門（本町2の2、☎32-0331、自動音声に従って「2」を選択）

ぜひ
ご利用ください

令和2年分公的年金等の源泉徴収票を送付

老齢・退職を支給事由とする、日本年金機構からの年金を受給している人全員に、令和2年2月支払分から令和2年12月支払分まで（令和3年1月に支払いがあった人は1月支払分まで）の金額を記載した源泉徴収票を1月中旬より順次送付します（障害年金や遺族年金は、非課税所得であ

るため源泉徴収票は送付していません）。

なお、令和2年分の源泉徴収票の再交付は、令和3年1月から申請を受け付けます。

■問い合わせ先 ねんきんダイヤル（☎ 0570-05-1165）／弘前年金事務所（外崎5丁目、☎ 27-1339）

対象の人は
ご確認ください

児童扶養手当と障害年金の併給調整が変更

令和3年3月分から、障害基礎年金等（国民年金法による障害基礎年金、労働者災害補償保険法による障害補償年金など）を受給している人の児童扶養手当額の算出方法と支給制限に関する所得の算定方法が見直されます。

ただし、遺族年金、老齢年金、労災年金、遺族補償などの障害年金以外の公的年金等のみを受給している人や障害厚生年金（3級）のみを受給している人は、見直しの対象外です。

▼見直しの内容

①**手当額の算出**…これまで、障害基礎年金等を受給していて、その受給額が児童扶養手当の額を上回る場合、児童扶養手当を受給できませんでしたが、令和3年3月分以降は、児童扶養手当の額が障害基礎年金等の「子の加算額」を上回る場合、その差額を児童扶養手当として受給できるようになります。

②**所得の算定**…児童扶養手当の受給資格者が障害基礎年金等を受給している場合は、非課税の公的年金等（障害年金、遺族年金、労災年金、遺族補償など）も所得として取り扱います。

▼手当を受けるための手続き

①**既に児童扶養手当の資格認定を受けている場合**…原則、申請の手続きは不要です。

②**児童扶養手当の資格認定を受けていない場合**…申請が必要です。

申請は随時受け付けていますが、経過措置が下記のとおり設けられていますのでご注意ください。
○これまで障害基礎年金等を受給していたため手当を受給できなかった人で、令和3年3月1日時点で支給要件を満たしている場合…令和3年6月30日までに申請をすれば、3月分の手当から受給できます。

○令和3年3月1日から令和3年6月30日までの間に、新たに児童扶養手当の支給要件に該当した場合…6月30日までに申請をすれば、支給要件に該当した月の翌月分から受給できます。
○令和3年7月1日以降に申請をした場合…申請した月の翌月分から受給できます。

■問い合わせ先 こども家庭課家庭給付係（☎ 40-7039）



あなたの力を
市政のために

会計年度任用職員（自転車放置防止指導員）を募集

▼**雇用期間** 3月1日～11月30日、令和4年3月1日～3月31日（再度の任用あり）

▼**勤務時間** 週30時間勤務のシフト制（主に午前9時～午後3時45分／実働6時間）

▼**業務内容** JR弘前駅中央口周辺の自転車放置等への指導・警告など

▼**募集人員** 1人

▼**休日** 土・日曜日、祝日法に定める祝日・休日

▼**選考方法** 書類選考および個人面接

▼**申込方法** 2月5日（金・必着）までに、市販の履歴書に必要事項を記入し、郵送または持参で地域交通課へ。

※募集要項は地域交通課で配布しているほか、市ホームページにも掲載しています。

■問い合わせ先 地域交通課交通政策係（〒036-8551、上白銀町1の1、市役所3階、☎ 35-1102）

家族そろって
加入しましょう

交通災害共済加入受け付け開始

令和3年度の交通災害共済加入の受け付けが2月1日から始まります。毎年加入している人も、これまで加入していなかった人も、万が一に備え家族で加入しましょう。

【交通災害共済とは】

全国どこで起きた交通事故でも、通院や入院、死亡した場合に、災害の程度に応じて見舞金または弔慰金を支給する制度です。

▼**加入できる人** ①市内に住民登録がある人／②市内に住民登録がある人と生計を同じにしている、通勤または通学のため市外に居住している人／③市外に住民登録がある人で、市内の学校に通学している人

▼**共済期間** 令和3年4月1日～令和4年3月31日（4月1日以降に加入した場合は、加入した日時から）

▼**掛け金** 1人350円（4月1日以降に加入しても同額）

▼**申込先** 地域交通課（市役所3階）、岩木・相馬総合支所民生課、各出張所窓口
※総合行政窓口（ヒロロスクエア内）、市民課城東分室では受け付けしていません。

▼**支給の対象となる交通事故** 自動車同士の事故、歩行中の自動車や自転車との接触事故、自転車走行中の転倒による自損事故など

▼支給の対象とならない交通事故

歩行中の転倒や作業中の事故（工事現場や農作業中の事故など）、無免許運転や酒気帯び運転、自転車の2人乗りなどによる事故、地震・強風などの天災が原因で発生した事故、車両の乗り降りのときに起きた事故など

▼共済見舞金など

○**けがで通院や入院をしたとき**…見舞金3万円または7万円（後遺障害が残った場合は50万円）

○**死亡したとき**…弔慰金100万円

※交通事故証明書が発行されない場合、見舞金等は支給しません。このような場合、災害の程度に関わらず特例見舞金として1万円を支給します。

▼**請求期間** 交通事故が発生した日から1年以内
▼**請求に必要な書類** 自動車安全運転センターが発行する交通事故証明書（被災者名が確認できるもの）や医師の診断書などが必要です。詳しくはお問い合わせください。

【交通事故にあったら必ず警察に届け出を！】

交通事故にあった場合、必ず警察署または最寄りの交番に届け出てください。同乗者や相手方がいない自損事故、自転車等の単独転倒なども必ず届け出ましょう。届け出をしないと交通事故証明書が発行されません。

■問い合わせ先 地域交通課（☎ 35-1102）



小型除雪機の 企業から町会等への 貸借を仲介します

市では、市民・企業・行政が力を合わせ、地域協働で雪対策に取り組む新たな共助の仕組みとして、除排雪を行う町会等と小型除雪機を提供したい企業の地域活動（CSR）を仲介（マッチング）しています。

当事業ではこれまで、弘前ガスと稲田町会、張山電気と徳田町町会、城東電気と松原町会の3組のマッチングが成立し、小型除雪機が貸し出されました。

■問い合わせ先
道路維持課雪対策室
（☎ 32-8555）



○参加を検討する企業の皆さんへ

参加企業には当該事業のPRステッカーを配布し、町会が行う除排雪活動については「市民活動保険」を適用します。詳しくはお問い合わせください。

○貸し出しを希望する町会等は

参加企業とのマッチングが成功した場合は、小型除雪機を無償で借用できます。借用できる条件など、詳しくはお問い合わせください。

※この他、生活道路の除雪作業や高齢者世帯等の間口の寄せ雪処理などを行う目的で、市が保有する小型除雪機を町会等に貸し出しています（数に限りがあります）。

広報ひろさきに掲載した 各種催しについて

広報ひろさきに掲載した各種催しや教室などは、新型コロナウイルスの感染予防と拡大防止の観点から、中止や内容が変更となる場合がありますので、ご了承ください。詳しくは市ホームページまたは各問い合わせ先で確認を。

また、催しなどに参加する際は、マスクを着用するなど、感染症対策へのご協力をお願いします。

イベント

2021 津軽クラフト 若手ものづくり作家展

津軽地方を中心に活躍する、さまざまなジャンルの若手クラフト作家が一堂に会し、みずみずしい感性に溢れた作品を展示・販売します。

▼とき Part 1…1月22日(金)～27日(水)の午前10時～午後4時 / Part 2…1月29日(金)～2月3日(水)の午前10時～午後4時
※Part 1のみ、最終日の入場は午後3時まで。

▼ところ 藤田記念庭園匠館(上白銀町)2階ギャラリースペース

▼入場料 無料

問 藤田記念庭園 ☎ 37-5525

弘前圏域オンライン 合同移住セミナー

【冬の知恵袋～雪国移住に踏み出そう～】

弘前圏域8市町村(弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、板柳町、大鰐町、田舎館村、西目屋村)共通の「雪国暮らし」をテーマとしたオンライン合同移住セミナーを開催します。弘前圏域市町村への移住等を検討している知り合いがいる人は、周知のご協力をお願いします。

▼とき 1月28日(木)
午後7時～9時

▼参加方法 Zoomによるオンライン参加(各自Zoomアプリ〈無料〉をダウンロードしてください)

▼内容 弘前圏域市町村紹介、ゲストトーク、オンライン座談会

※詳しくは、弘前市移住情報サイト「弘前ぐらし」をご覧ください(QRコードからアクセスできます)。
問 企画課人口減少対策担当 ☎ 40-7121

弘前工業高等学校定時制 第12回工業技術科展

機械・電気とインテリアの2コースがある工業技術科の特色を活かした、実習製作品や課題研究製作品を展示します。

▼とき 1月30日(土)・31日(日)、午前10時～午後4時

▼ところ 百石町展示館第1展

示室

▼内容 金属加工、制御装置、木工家具、模型などの各作品を展示

▼入場料 無料

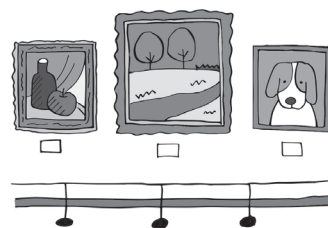
問 弘前工業高等学校定時制(石動さん、☎ 32-6241)

青森県明るい選挙啓発 ポスターコンクール 入賞作品展

▼とき 2月2日(火)～9日(火)の午前9時～午後8時(初日は正午から)

▼ところ ヒロロ(駅前町)3階

問 選挙管理委員会事務局 ☎ 35-1129



スポット企画展 「新収蔵資料展」

昨年亡くなった太宰治の長女・津島園子さんが残された資料をはじめ、近年収蔵した魅力ある資料を展示します。

▼とき 2月2日(火)～4月15日(木)の午前9時～午後5時

※入館は午後4時30分まで。

▼ところ 郷土文学館(下白銀町)

▼観覧料 高校生以上=100円 / 小・中学生=50円

※65歳以上の市民、市内の小・中学生や外国人留学生、市内外の障がい者、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。年齢や住所を確認できるものの提示を。

※マスク着用にご協力ください。

問 郷土文学館 ☎ 37-5505

弘前法人会「新春講演会」

▼とき 3月5日(金)、午後3時30分～5時(開場は午後3時～)

▼ところ フォルトーナ(和徳町)

▼テーマ 常勝チームを作った最強のリーダー学

▼講師 黒田剛さん(青森山田高校サッカー部監督)

▼定員 150人(先着順)

※事前の申し込みが必要。

▼入場料 無料

問 弘前法人会 ☎ 36-8274、E hirosakihojinkai@bz04.



plala.or.jp、平日の午前9時～午後5時)



教室・講座

ソシオ・マネジメント集中講座

住民による主体的な自治の仕組みである「小規模多機能自治」について学ぶ研修会です。

○小規模多機能自治研修会

【事例発表編】

▼とき 1月23日(土)
午後2時～5時

▼ところ 市立観光館(下白銀町)多目的ホール

▼内容 参加者による取り組み発表、講師による講評と講演

▼講師 川北秀人さん(人と組織と地球のための国際研究所代

表)

▼対象 市民、行政職員、地域づくり関係者等=30人程度

▼申し込み方法 申し込みフォーム(<https://platform-aomori.org>)もしくはEメール(info@platform-aomori.org)で申し込みを。

問 中南地域県民局地域連携部 ☎ 32-2407、F 32-2451、E ch-renkei@pref.aomori.lg.jp



ひろさきアフタースクール

大王を作ろう!

大王は、昔から津軽の人々に愛されてきた、花の形をした練切の生菓子です。

▼とき 1月31日(日)、①午前10時30分～、②午前11時～、③午前11時30分～、④午後1時30分～、⑤午後2時～、⑥午後2時30分～(各回30分程度)

▼ところ ヒロロ(駅前町)3階健康ホール

▼講師 佐藤力雄さん(佐藤製菓)

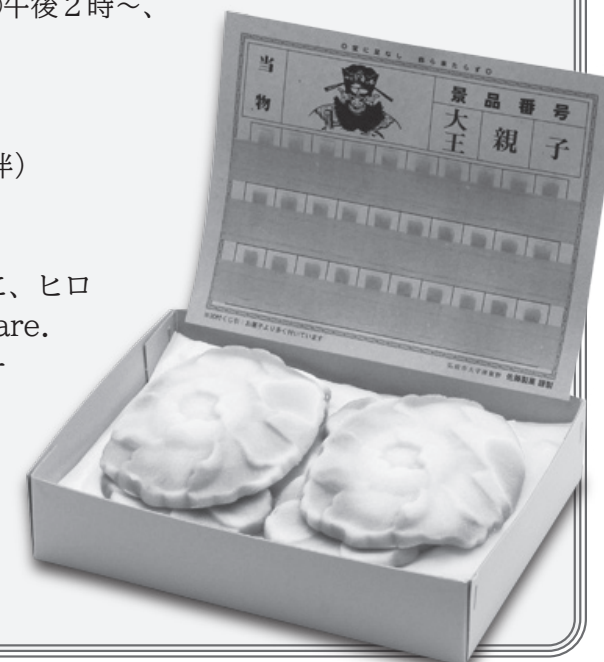
▼定員 各回10組(小学生以下の場合は保護者同伴)

※1人での参加も可。

▼参加料 500円(大王2個)

▼申し込み方法 1月17日(日)～25日(月)に、ヒロロスクエアホームページ(<http://www.hirorosquare.jp>)で詳細を確認の上、Eメールでひろさきアフタースクール(hirosakiafterschool@yahoo.co.jp)へ申し込みを。定員を超える申し込みがあった場合は抽選となります。当選者には1月27日(水)の午後5時までに連絡します。

問 市民文化交流館 ☎ 35-0154



弘前市スポーツ指導者育成講習会

実践で役立つ、スポーツに適した食事の取り方や、現場での応急処置について学びます。



▼とき 1月31日(日)

午後1時30分～4時

▼ところ 岩木文化センター「あそべる」(賀田1丁目)

▼対象 スポーツ少年団、中学・高校の部活動、総合型地域スポーツクラブ等の指導者および保護者＝約100人

▼内容と講師 成長期におけるスポーツ栄養について…太田茂子さん(日本スポーツ協会公認スポーツ栄養士)／スポーツ現場での応急処置について…山本祐司さん(弘前大学大学院医学研究科整形外科学講座准教授・日本スポーツ協会公認スポーツドクター)

▼参加料 無料

▼申し込み方法 申込書を持

参、郵送、ファクス、Eメールのいずれかで、弘前市スポーツ少年団事務局へ1月22日(金)までに提出してください(申込書は市ホームページに掲載のほか、市体育施設に設置)。

問弘前市スポーツ少年団事務局(〒036-8356、下白銀町2の1、笹森記念体育館内、☎兼F 40-0987、E hirosupo001@yahoo.co.jp)／スポーツ振興課(☎40-7115)

市民ボランティアによるパソコン講座

学ぶ市民のためのパソコン講座です。

【ワード活用による名刺作成講座】

▼とき 2月12日(金)・19日(金)、午前10時～午後3時

※2日間で1セットの講座です。

▼ところ 総合学習センター(末広4丁目)

▼内容 ワードプロソフト(ワード2019)を使用した名刺作成

※ワード2019以外のバージョンを使って、いる人は操作方法が異なりますので、ご注意ください。



▼対象 文字入力およびキーボード・マウスの操作(ウィンドウズの基本操作)ができる市民＝16人(先着順)

▼参加料 無料

▼持ち物 筆記用具、USBメモリ、昼食、マスク(着用をお願いします)

問1月24日(日)から学習情報館(総合学習センター内、☎26-4800)へ。

地域未来創生塾@中央公民館

大学教員や学生からの話

題提供や資料を使って、今

後の地域づくり活動に役立つ全10回の講座やワーク

ショップを行っています。

▼日程 2月3日(水)＝第3回「ストラテジーと管理会計」(11月11日〈水〉開催中止分)／2月10日(水)＝第9回「奄美と青森の意外な縁～笹森儀助と奄美方言～」／2月24日(水)＝第10回「東日本大震災から10年をふりかえる」※時間はいずれも午後6時30分～8時。

▼ところ 弘前文化センター(下白銀町)中会議室 ※第9回のみ視聴覚室。／会場で開催のほか、Zoomによるオンライン形式でも開催します。

▼講師 第3回＝小杉雅俊さん(弘前大学人文社会科学部准教授)／第9回＝新永悠人さん(同大学人文社会科学部助教)／第



10回＝李永俊さん(同大学人文社会科学部教授)

▼対象 高校生以上の市民＝30人

▼参加料 無料

▼その他 6回以上参加した人に、修了証を交付します。オンラインにて参加を希望する人は、各自Zoomアプリ(無料)をダウンロードしてください。※事前の申し込みは不要。／詳しい内容は弘前大学人文社会科学部地域未来創生センターホームページ(<http://human.cc.hirosaki-u.ac.jp/irrc/index.html>)をご覧ください。

問弘前大学人文社会科学部地域未来創生センター(☎39-3198、平日の午前10時15分～午後5時)／中央公民館(☎33-6561、火曜日は休み)

第3回市立博物館歴史講座

▼とき 2月21日(日)、午後2時～3時15分頃

▼ところ 市立博物館(下白銀町)

▼テーマ 近世初期北奥羽の情勢と元和5年(1619)の国替え騒動―福島正則改易の衝撃―

▼講師 長谷川成一さん(弘前大学名誉教授)

▼定員 50人(先着順)

▼参加料 無料(別途観覧料が必要)

▼申し込み方法 1月27日(水)以降に、電話で申し込みを。

問市立博物館(☎35-0700、2月15日は休み)



スポーツ

健康サポート教室～太極拳～

自然呼吸でゆっくり体を動かす太極拳。日常生活に必要な筋肉を鍛えることで、体の免疫力を高めます。



▼とき 2月10日(水)、午前10時～11時／25日(木)、午後2時～3時

▼ところ 温水プール石川(小金崎字村元)研修室

▼講師 鹿内武次さん(弘前市武術太極拳連盟)

▼対象 65歳以上の市民＝各回12人(先着順)

▼参加料 無料

▼持ち物 内履き、タオル、飲み物、動きやすい服装、マスク ※事前の申し込みが必要。

問1月20日(水)から、温水プール石川(☎49-7081)へ。

ふれあい高齢者
ニュースポーツ研修会

▼とき 2月1日(月)～20日(土)

※種目によって開催日と時間が異なります。詳しくは問い合わせを。

▼ところ すば一弘前(石渡1丁目)

▼内容 ①ゲートボール、②グラウンドゴルフ、③ペタンク、④マレットゴルフ、⑤ターゲットボードゴルフ

▼対象 おおむね60歳以上の市民＝①30人／②80人／③42人／④30人／⑤40人(いずれも先着順)

▼参加料 無料

※飲み物・タオルなどを持参の上、運動のできる服装で参加してください。／各自傷害保険に加入を。／詳しい持ち物などは問い合わせ先に確認してください。

問1月20日(水)までに、すば一弘前(☎38-3250)へ。



休日在宅当番

▼診療時間 内科…午前9時～正午／耳鼻咽喉科・眼科、歯科…午前10時～午後4時

内 科		
2/7	五日市内科医院(植田町)	☎35-4666
14	さがらクリニック(桔梗野1)	☎37-2070
21	梅村医院(石渡1)	☎32-3593
28	弘前温泉養生医院(真土)	☎82-3377

耳鼻咽喉科・眼科		
2/7	おおた眼科(駅前町)	☎38-2333
21	なんば耳鼻咽喉科(高田5)	☎55-8749

歯 科		
2/7	城西歯科クリニック(五十石町)	☎33-6680
11	さくらデンタルクリニック(城東北3)	☎26-1188
14	三和歯科クリニック(中野4)	☎87-7070
21	松野歯科医院(上瓦ヶ町)	☎37-8148
23	関歯科医院(和泉1)	☎26-2789
28	ほくおう・歯科医院(北横町)	☎33-4618

◎予定が変更となる場合がありますので、受診の際は事前に弘前市医師会・弘前歯科医師会ホームページや休日在宅当番医に電話でご確認ください。

内科・外科・小児科の当番病院紹介のお問い合わせは、☎32-3999(医療機関紹介電話)へお電話ください。

「みんなが主役！
協働によるまちづくり
～市民が輝く☆ひろさき～」

平成27年4月から施行している「協働によるまちづくり基本条例」に基づく市民の皆さんによるまちづくりと、それを支える市の取り組みを、実例を交えながら紹介します。



○放送日 1月30日(土)、午前11時15分～11時30分

○放送局 青森テレビ(ATV)



ソフトバレーボール体験教室

▼とき 2月4日～3月25日の毎週木曜日（ただし、2月11日を除く）、午前10時30分～正午

▼ところ 金属町体育センター体育室

▼内容 ポール慣れからゲームまで

※室内用シューズの持参を。

▼対象 市民＝15人

▼参加料 無料

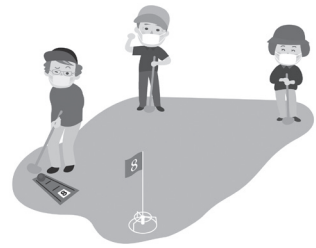
▼申し込み方法 1月27日（水・必着）までに、往復はがきに、住所・氏名（ふりがな）・年齢（生年月日）・電話番号・保護者氏名（参加者が未成年の場合）・教室名を記入の上、申込先まで郵送を。

※家族や友人同士での参加ははがき1枚で応募可。応募多数の場合は抽選で決定。

※飲み物・タオルなどを持参の上、運動のできる服装で参加してください。／各自傷害保険に加入を。／詳しい持ち物などは問い合わせ先に確認してください。

☎ 金属町体育センター（〒036-8245、金属町1の9、☎ 87-2482）

グラウンド・ゴルフ大会（個人戦）



▼とき 2月12日（金）、午前9時30分～午後2時30分

▼ところ 克雪トレーニングセンター（豊田2丁目）主練習場（屋内グラウンド）

▼内容 グラウンド・ゴルフ24ホール個人戦（男女別）

※10位以内に賞品あり（ホールインワン賞あり〈1人1個まで〉）。

▼対象 市民および近隣市町村住民＝84人（先着順）

▼参加料 500円（傷害保険料含む）

▼申し込み方法 申込用紙に必要事項を記入し、1月19日（火）～31日（日）に克雪トレーニングセンターへ持参してください。申込用紙は克雪トレーニングセンター窓口にて備えています。

※飲み物・タオルなどを持参の上、運動のできる服装で参加してください。／詳しい持ち物などは問い合わせ先に確認してください。

☎ 克雪トレーニングセンター（☎ 27-3274）

第3回市民・少年少女スキー教室

▼とき 2月6日（土）・7日（日）の午前10時～午後3時（受け付けは午前9時～）

▼ところ 大鰐温泉スキー場国際エリア（大鰐町虹貝字清川）

▼内容 初心者からエキスパート養成講習（講習時のリフト券、スキー用具などは各自で準備を）

▼対象 小学生以上の市民

▼参加料 3,000円（2日間分、傷害保険料含む）

▼申し込み方法 1月21日（木）～2月1日（月）に、弘前市体育協会（下白銀町、笹森記念体育館内）、タケダスポーツ弘前バイパス店（城東北4丁目）、スーパースポーツゼビオ弘前バイパス店（高田5丁目）へ直接申し込みを。

※飲み物・タオルなどを持参の上、運動のできる服装で参加してください。／詳しい持ち物などは問い合わせ先に確認してください。

☎ 弘前スキー倶楽部事務局（☎ 080-4519-2611）



水泳教室

【平泳ぎ】

▼とき 2月18日～3月25日の毎週木曜日、午後1時～2時

▼内容 平泳ぎの基本練習

▼対象 クロールを25m泳げる市民＝15人

【背泳ぎ】

▼とき 2月19日～3月26日の毎週金曜日、午前10時～11時

▼内容 背泳ぎの基本練習

▼対象 クロールを15m泳げる市民＝15人

～共通事項～

▼ところ 温水プール石川

▼参加料 無料

▼申し込み方法 2月1日（月・必着）までに、往復はがきに、住所・氏名（ふりがな）・年齢（生年月日）・電話番号・保護者氏名（参加者が未成年の場合）・教室名（希望コース）を記入の上、申込先まで郵送を。

※家族や友人同士での参加ははがき1枚で応募可。応募多数の場合は抽選で決定。

※飲み物・タオルなどを持参の上、水泳のできる服装で参加し



てください。／各自傷害保険に加入を。／詳しい持ち物などは問い合わせ先に確認してください。

☎ 温水プール石川（〒036-8123、小金崎字村元125、☎ 49-7081）

チェア体操教室

▼とき 2月15日～3月29日の毎週月曜日（ただし3月1日は除く）、午後1時30分～2時30分

▼ところ 河西体育センター会議室

▼内容 いすに座ってできるストレッチ、音楽に合わせてのリズム体操等

※室内用シューズの持参を。

▼対象 市民＝8人程度

▼参加料 無料

▼申し込み方法 1月27日（水・必着）までに、往復はがきに、住所・氏名（ふりがな）・年齢（生年月日）・電話番号・保護者氏名（参加者が未成年の場合）・教室名を記入の上、申込先まで郵送を。

※家族や友人同士での参加ははがき1枚で応募可。応募多数の場合は抽選で決定。／飲み物・タオルなどを持参の上、運動のできる服装で参加してください。／各自傷害保険に加入を。／詳しい持ち物などは問い合わせ先に確認してください。

☎ 河西体育センター（〒036-8316、石渡1丁目19の1、☎ 38-3200）

かけっこ教室

▼とき 2月17日～3月17日の毎週水・金曜日（ただし2月24日・26日を除く）、午後4時30分～6時

▼ところ 河西体育センター

▼内容 走る、跳ぶ等の全身運動、用具を使用したトレーニング

※室内用シューズの持参を。

▼対象 小学生＝25人程度

▼参加料 無料

▼申し込み方法 1月27日（水・必着）までに、往復はがきに、住所・氏名（ふりがな）・年齢（生年月日）・電話番号・保護者氏名・教室名を記入の上、申込先まで郵送を。

※家族や友人同士での参加ははがき1枚で応募可。応募多数の場合は抽選で決定。／飲み物・タオルなどを持参の上、運動のできる服装で参加してください。／各自傷害保険に加入を。／詳しい持ち物などは問い合わせ先に確認してください。

☎ 河西体育センター（〒036-8316、石渡1丁目19の1、☎ 38-3200）



水道管の凍結にご注意を！



気温が-4℃以下になると、水道管の凍結や、蛇口が破裂する恐れがあります。こまめに水道の水抜きを行って凍結を防ぎましょう。水抜き栓は、水を抜くときは全閉、使用するときには全開になる

ようしっかり確認の上、操作してください。

もし水道管が凍結し溶けなかったり、破裂したりした場合は、市指定の給水装置工事事業者、または弘前管工事業協同組合（☎ 32-7309）へ依頼してください。

☎ 上下水道部営業課給排水係（☎ 55-6895）

文化財
防火デー

「火災防ぎょ訓練」を実施します

大切な文化財を火災などの災害から守るため、次の日程で消防訓練を行います。訓練の際、消防車がサイレンを鳴らして走りますが、火災と間違わないようご注意ください。

▼とき 1月24日（日）、午前10時～

▼ところ 旧弘前偕行社（御幸町）

☎ 文化財課（☎ 82-1642）



人の動き

Population

	前月比
・人口	168,702人（-162）
男	77,212人（-73）
女	91,490人（-89）
・世帯数	72,322世帯（-56）
令和2年12月1日現在（推計）	



その他

市立病院小児科を休診します

当院の小児科は、常勤医師が不在となるため、4月1日から休診することになりました。皆さまにはご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いします。

☎市立病院医事課（☎ 34-3211、内線 114）

動物駆逐用煙火消費
保安講習会

鳥獣などの追い払いに使用する花火等の適正な取り扱い方法を学びます。参加者には煙火を無償で提供します。

▼とき 2月4日（木）、午前の部…午前10時30分～11時45分／午後の部…午後1時30分～2時45分

▼ところ 中央公民館岩木館（賀田1丁目）2階大ホール

▼定員 各回35人

▼受講料 無料

▼申込期限 1月28日（木）

☎農村整備課（☎ 40-4155）

沢田ろうそくまつり
中止のお知らせ

2月26日（金）に開催を予定していた「第13回沢田ろうそくまつり」は、新型コロナウイルスの感染が拡大している状況を踏まえ、中止することとなりました。

開催を心待ちにされていた皆さまには誠に申し訳ありませんが、ご理解いただきますようお願いいたします。

☎相馬総合支所総務課（☎ 84-2111）

さんかくネットを終了します

市ではこれまで、子育てと仕事・社会参画の両立ができる環境を作るため、従来の保育施策の補完として、子どもの面倒をみてほしい人（依頼者）と面倒をみてあげられる人（サポーター）の仲介を行う「さんかくネット」を運営してきました。

近年、利用者数が大幅に減少していることや、他の保育サービスが充実してきたことを踏まえ、令和3年3月31日をもって「さんかくネット」を終了することとしましたのでお知らせします。4月以降は、一時預かりなど他の行政サービスや民間サービスなどを利用するようお願いいたします。

☎さんかくネット（企画課ひとづくり推進室内、☎ 31-2501）

弘前大学グリーンカレッジ
2021年度入校生（第6期生）募集

地域の皆さんの「学び直し」の場として開講します。大学の講義の受講の他、学生と一緒に大学行事等にも参加できます。

▼申込用紙の請求期間 1月29日（金）～2月12日（金）※詳しくは弘前大学のホームページ（https://www.hirosaki-u.ac.jp/research/green-college.html）をご覧ください。

☎弘前大学学務部教務課教務企画担当（☎ 39-3709）

甲種防火管理新規講習

▼とき 3月4日（木）・5日（金）、午前10時～午後4時（2日間の受講が必要）

▼ところ 岩木文化センター「あそべる」（賀田1丁目）

▼定員 70人（先着順）

▼申し込み方法 2月1日（月）から12日（金）まで、消防本部予防課か最寄りの消防署・分署で受け付けします。

▼講習料 無料（ただし、事前に書店等でテキストの購入が必要）

※講習についての詳細は弘前地区消防事務組合のホームページ（http://www.hirosakifd.jp/）でも見ることができますのでご覧ください。

▼その他 新型コロナウイルス感染対策のため、講習会はマスクの着用をお願いします。

☎消防本部予防課（本町、☎ 32-5104）

津軽広域水道企業団の入札
等参加資格審査申請受付（追加受付）

令和3年度（中間年）の申請を受け付けます。希望者は申請書を受付期限までに提出してください。

▼対象 建設工事の請負／測量・設計などの建設関連業務／清掃・保安などの点検業務／製造の請負や物件の買入など

▼受付期限 3月1日（月）

▼有効期限 令和3年9月1日～令和4年8月31日の1年間

▼申請方法 各対象の「入札等参加資格審査申請書」に必要書類を添付して、津軽広域水道企業団津軽事業部総務課へ提出してください。詳しくはホームペ

ージ（http://www.tusui.jp/tsugaru/）をご覧ください。

☎津軽広域水道企業団津軽事業部総務課（〒036-0342、黒石市石名坂字姥懐2、☎ 52-6033）

ひろさき広域出愛サポート
センター休日登録会

結婚を希望する独身男女が会員に登録し、お見合いをする支援をしています。

▼とき 1月24日（日）

正午～午後4時

※事前の申し込みは不要。

▼ところ ヒロロ（駅前町）3階多世代交流室A

※来場の際は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のためマスクの着用をお願いするほか、体調に不安のある人は来場をご遠慮ください。

☎ひろさき広域出愛サポートセンター（☎ 35-1123〈日・月曜日、祝日を除く、午前10時～午後7時〉）

マイナンバーカード関連業務の休業について

ヒロロ（駅前町）3階総合行政窓口では、1月30日（土）にシステムのメンテナンス作業



のため、マイナンバーカード関連業務を休業します。ご理解とご協力をお願いします。

☎マイナンバーカード普及促進対策室（☎ 40-0506）

求職者支援訓練の受講者募集

雇用保険を受給できない求職者を対象とした職業訓練の受講者を募集しています。一定の要件を満たす受講者には、職業訓練受講給付金が支給されます。ぜひお申し込みください。

【パソコン基礎科】

▼とき 3月5日（金）～6月4日（金）

▼ところ JMTC 弘前教室（御幸町）

▼申込期限 2月5日（金）

【パソコン事務基礎科】

▼とき 3月22日（月）～7月21日（水）

▼ところ キャリアスクール・ソフトキャンパス弘前校（土手町）

▼申込期限 2月24日（水）～共通事項～

▼受講料 無料（テキスト代などは自己負担）

▼申し込み方法 事前に弘前公共職業安定所（南富田町）で受講手続きを済ませ、申込期限までに各訓練施設へ受講申込書の提出を。

☎弘前公共職業安定所（☎ 38-8609、音声案内42＃）

全国一斉B型肝炎訴訟無料電話相談会

- ▼とき 1月23日(土)
午前10時～午後6時
- ▼内容 B型肝炎被害対策東北弁護団が、B型肝炎訴訟について、弁護士による無料電話相談を行います。
- ※通話料はかかります。
- ▼対象 B型肝炎患者またはその家族(患者が亡くなっている場合は、その相続人)
- ▼電話相談窓口 ☎ 022-721-3072 / ☎ 022-721-3073
- ※予約は不要です。電話相談会日時に直接お電話ください。

【B型肝炎訴訟とは?】

幼少時の集団予防接種によりB型肝炎に感染したと認められ



る患者に対し、病態に応じて50万円～3,600万円の給付金等が支払われる制度です。ただし、給付を受けるためには国を相手に訴訟を起こして、証拠に基づき救済要件に該当することを確認した上で国と和解等をする必要があります。

☎ B型肝炎被害対策東北弁護団事務局(小野寺友宏法律事務所内、☎ 0120-76-0152)

ワーク・ライフ・バランスWebシンポジウム

ワーク・ライフ・バランス実現のためには、実際の労働現場での職場環境の整備、企業・従業員による制度理解が大切です。

本シンポジウムでは、学識経験者による基調講演とともに、地元企業によるワーク・ライフ・バランス実現のための取り組み事例を紹介します。どなたでも視聴できますので、事前申し込みの上、ぜひご覧ください。

※本シンポジウムは、新型コロナ



ナウイルス感染症対策のため、収録動画の配信によるWeb形式で実施します。

▼プログラム

- ①基調講演
「笑顔あふれるまち弘前を目指して—弘前モデルのワーク・ライフ・バランス—」…講師=李永俊さん(弘前大学人文社会科学部教授)
- ②弘前市内企業の取り組み事例紹介(株式会社マル長・藤村機器株式会社)
- ③パネルディスカッション「我が社のワーク・ライフ・バランス推進に向けた取り組み」…座長=李永俊さん、パネラー=取り組み事例紹介企業

▼申し込み方法 申し込みアドレス(https://www.jmar-form.jp/hirosaki_wlb2021.html)もしくはQRコードからアクセスし、申込フォームにて必要事項を記入し送信してください(申し込み受理メールにて配信期間、配信URLをお伝えします)。

☎ 日本能率協会総合研究所(令和2年度厚生労働省委託事業実施機関、☎ 03-6435-6071)

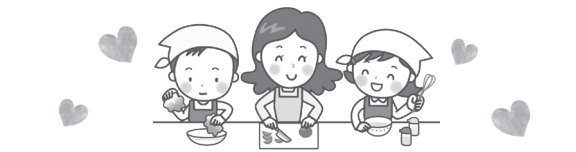


弘前地区環境整備センター プラザ棟の催し

プロが教える

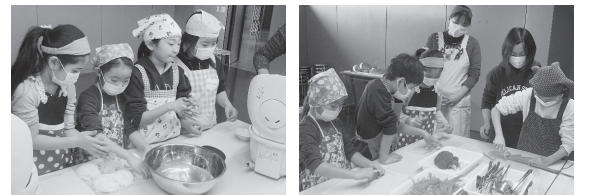
かんたん楽しい バレンタインエコクッキング教室

- ▼とき 2月6日(土)、午前9時30分～正午(調理・試食・片付けを含んだ時間)
- ▼メニュー ベジタブルカレー・スイートポテトボール・ヨーグルトアイス・タピオカリングのミルクセーキ
- ▼講師 福土るみ子さん(サロン・ド・胡桃代表)
- ▼定員 小学生以上=10人(小学生の場合は保護者の同伴が必要)
- ▼参加料 無料
- ▼持ち物 お米0.5合、大皿1枚(直径25cm程度)、マグカップ、おはし、フォーク、スプーン、エプロン、ふきん



▼申し込み方法 往復はがきに教室名・住所・氏名・年齢・電話番号を記入の上、1月23日(土・必着)までに郵送してください。

※往復はがき1枚につき2人まで応募可。応募多数の場合は抽選で決定し、1月30日(土)までに抽選結果をお知らせします。詳しくは、プラザ棟ホームページをご覧ください。



▲これまでの開催の様子

身近な材料で

科学マジックを マスターしよう!

- ▼とき 2月20日(土)、午前の部…午前10時～正午 / 午後の部…午後1時～3時
- ▼内容 ①面積わかるかな? …ピースを減らしても面積が変わらない不思議なパズルを作ります。/ ②意志ある重り…2色の重りが付いた振り子を、念じた色だけ大きく動かします。/ ③不思議なリング…チェーンにリングを通して指を離しても、チェーンから落ちない不思議なリングです。
- ※他にも楽しい科学マジックがあります。
- ▼講師 福田智好さん(弘前市少年少女発明クラブ会長)



▼定員 各回10人(小学生以下の場合は保護者の同伴が必要。新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、保護者の同伴は1家族1人までとします)

▼参加料 無料

▼持ち物 なし

▼申し込み方法 2月7日(日)の午前9時から電話受け付けを開始



▲これまでの開催の様子

青森県特定(産業別)最低賃金が改正されました

青森県特定(産業別)最低賃金が昨年12月21日から次のとおり改正されました。

- ①鉄鋼業…時間額903円(改正前900円)
- ②電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業…時間額833円(改正前829円)
- ③各種商品小売業…時間額825円(改正前821円)
- ④自動車小売業…時間額864円(改正前861円)

なお、県内で働く全ての労働者と事業者に適用される「青森県最低賃金」は、昨年の10月3日から時間額793円(改正前790円)に改正されています。

詳しくは青森労働局ホームページをご確認ください。

☎ 青森労働局賃金室(☎ 017-734-4114、<https://jsite.mhlw.go.jp/aomori-roudoukyoku/>)

雪燈籠制作 ワークショップ

参加者募集

弘前城雪燈籠まつりに先立って、雪燈籠制作のワークショップを行います。「雪燈籠を作りたいけど、作り方が分からない」という人は、この機会に雪燈籠を作ってみませんか。

▼とき 2月7日（日）、午後1時～4時

▼ところ 弘前公園

▼内容 市職員がサポートしながら、1グループ（5人程度）で1基の雪燈籠を制作します。

▼対象 雪燈籠を制作したことがない市民＝3グループ程度

※制作はのこぎりなどを使いますので、小学生以下は保護者同伴で参加してください。

▼使用する道具・服装など 制作用の道具は市で用意しますが、屋外での作業となりますので、防寒具・手袋・長靴は各自で準備してください。

▼その他 制作時は、マスクの着用や大声を出さないなど感染症の防止対策を講じるよう、ご協力をお願いします。弘前公園には駐車場がありませんので、あらかじめご了承ください。

■問い合わせ・申込先 2月1日（月）までに、電話またはEメール（代表者の氏名・電話番号・同行者の人数を記入）で観光課誘客推進係（☎ 40-0236、Eメール kankou@city.hirosaki.lg.jp）へ。

令和2年度

町会だより コンクール

作品募集



▲過去の優秀作品

町会の情報発信力向上を目指して、令和2年度町会だよりコンクールを開催します。

▼対象 弘前市町会連合会に加入している町会

▼募集期間 2月1日（月）～19日（金）

▼応募方法 応募用紙と令和2年2月～令和3年1月の間に発行した町会だより1点を、町会連合会事務局へ提出してください。

※応募用紙は個別に町会長へ郵送しています。

▼選考・表彰など 応募作品の中から最優秀賞1点、優秀賞2点を選考し表彰します。使用の承諾を得られた応募作品は、令和3年度町会加入促進キャンペーン等に活用します。

※詳細は事務局までお問い合わせください。

■問い合わせ・応募先 町会連合会事務局（☎ 35-1111〈内線 346〉）

